

一般社団法人 室蘭観光協会
平成 28 年度 事業計画書

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

平成28年度 事業計画

■活動方針

今年はいよいよ北海道新幹線が開業し、北海道の観光が大きく脚光を浴びる年になるものと思われま。さらに、岩手県宮古市とのフェリー航路開設が決定し、新しい交通インフラの整備によって、北海道へのルートが多様化され、周遊型の観光も促進されると予想されます。これらの効果を最大限に享受するため、室蘭市自体の魅力アップはもちろん、北海道登別洞爺広域観光圏協議会や北海道観光振興機構等との連携による広域的な取り組みにより、道外や海外からの観光客の取り込みを目指します。

情報発信については、パンフレットやポスター等のデザインや内容の見直し、外国人旅行客に向けた多言語の対応等より、積極的な情報提供に努めます。また、まち歩きの促進等により、交流人口と滞在時間の増加を図ります。

さらに、現在制作が進められている西胆振を題材にした映画撮影や、自然景観や産業観光など、室蘭のさまざまなロケーションを活用したニューツーリズムの推進等、新たな室蘭の魅力発信に繋がる事業に取り組みます。

観光推進連絡会議の取り組みについては、今や室蘭観光の代名詞となった夜景鑑賞を更に確固たるものにしていくと共に、好評である夜景見学バスの運行に併せて、クーポン等による食の観光との連携を深め、より一層の経済効果を上げるように取り組みます。

指定管理者業務においては、引き続き白鳥大橋記念館の売店で取り扱う商品の拡充や、市立室蘭水族館の各種イベント開催やクラゲコーナーの魅力アップなどにより、一層の事業進展に結びつけているとともに、各施設同士や、祝津・絵鞆地区の施設や商店街とも連携させて、周辺地域への波及効果を促進します。

また、新規会員の勧誘に努め、組織体制強化を図ると共に、観光関係団体や市民団体、行政との連携を深め、魅力あふれる室蘭地域の観光振興に向けた活動を積極的に展開して参ります。

本年度において計画・予定している事業の概要については、次のとおりです。

■事業概要

(1) 観光宣伝と観光客の誘致促進

- 各種リーフレット、市内案内図、ポスター、飲食店マップ等の作成・頒布
- ポスター・パンフレット等の内容ならびにデザインの見直し
- 旅行雑誌などを活用した観光情報の発信
- ホームページ・ブログの更新
- 東室蘭駅での夏期臨時観光案内所の運営

(2) 観光施設の整備、改善の促進

- 観光地の案内整備(多言語化等)
- 客船等寄港時の歓迎対応

- (3) 接遇の改善及び観光意識の普及向上
- 室蘭市民観光ボランティアガイド、むろらん観光ツアーガイドへのマネジメント支援
 - 各種研修会・講習会等の実施
- (4) 観光土産品と観光特産酒類等の紹介、宣伝及び提供
- みたら売店における取扱商品の拡充
- (5) 観光資源の保護及び活用の促進
- 夜景・ものづくり観光(産業観光)の普及・活用
 - 食の情報発信による滞在時間の増大促進
 - 歴史的建造物やまち歩きなどの新しい観光資源の活用方法の検討
 - 映像作品を活用した地域PRや、ロケ地観光などのニューツーリズムの促進
- (6) 観光諸行事の企画及び実施
- 第65回測量山山開き(5月中旬)
 - 第70回むろらん港まつり(7月29日～31日:予定)
 - 市内イベントの支援(スワンフェスタ・さかなの港町同窓会・地球岬初日の出等)
 - 姉妹都市等との観光と物産展(於:室蘭市)
 - 観光プロモーション・物産展等への参加
 - 全道・全国各種大会支援
- (7) 観光事業の調査研究と観光情報の収集及び提供
- 旅行商品に向けた観光モデルコースの調査・設定
 - 教育旅行(修学旅行)に対する対応
- (8) 観光関係諸機関との連携
- 室蘭観光推進連絡会議
 - 室蘭カレーラーメンの会の事務局支援
 - 各種市民団体
 - 北海道登別洞爺広域観光圏協議会
 - 北海道新幹線×nittan 地域戦略会議等の広域観光関係団体
- (9) 公共施設等の管理運営受託
- 市立室蘭水族館(指定管理/イベントの実施等)
 - 白鳥大橋記念館(指定管理/売店の充実・多目的ホールの活用等)
 - 室蘭市旧室蘭駅舎(指定管理/展示資料の充実等)
- (10) その他、目的を達成するために必要な事業
- 会員の情報収集・整理、会員への情報発信、新規会員募集